

2はとだより5月



発行
第2はとのさと保育園
加古川市加古川町南備後 317
発行責任者 大脇良介
2024年5月1日

春が過ぎ、初夏を感じる日が出てきました。園庭のミモザや桜が散り、緑が顔を出し始めました。園庭や裏庭に、テントウムシ、ヤゴ、ダンゴムシ、ちょうちょ、ヤモリ、カタツムリ・・・など色んな生き物も顔を出し始めました。サギも裏のビオトープや川を訪れているようです。先日はヤゴから浮かしたばかりのトンボを発見したり、家庭からいただいたカマキリの卵からたくさんのカマキリの幼虫が生まれるところを見たり、テントウムシの卵を発見したりと、こどもたちだけでなく大人も生き物の不思議さに魅了される機会がたくさんありました。

統計的に、子どものころに日常的に自然や虫などの小動物にたくさん触れる経験を多くしている子ほど、大きくなってからの自尊心(自分に対して肯定的、自分に満足しているなど)や精神的な回復力(新しいことに興味を持つ、自分の感情を調整する、将来に対して前向きなど)が高くなる傾向があるそうです。ただ、そういう面があってもなくても、単純に自然は毎日変化がある、楽しくて飽きない教材だと言えます。

たとえば虫の飼育だと、エサは何をどれくらいあげたらよいか調べたり、泥団子づくりだと、特性をつかむために色々考えたり工夫したりします。もちろん飼っている虫が死んでしまったり、泥団子も壊れたりしますが、完全に自分の思い通りにならないからこそ面白いし、失敗してもまた何度でもチャレンジできる。それがとても子どもたちにとって大事なことなんだと思います。

(園長 大脇良介)



タンゴコンサートを観覧しました♪(たいようぐみ)



4月24日(水)第2はとのさと保育園のホールで、第2のたいようぐみさんとはとのさとのほしぐみさんの年長クラスが参加してタンゴコンサートを開催しました。このコンサートは海外から日本に演奏で訪れている演奏家の方が好意で保育園でも演奏してくれることになり実現しました。

本場のアルゼンチンタンゴの演奏やダンスを見たり聴いたりするのはもちろん大人もほとんど初めて!

リーダーのウィニーさんは英語でパワフルに身振りも交えてお話したり演奏したりしてくれたおかげで、子どもたちもみんな最初から言葉の壁も乗り越えて、心を通じ合っていました。

最後には誰も恥ずかしがらずに自然に子どもたちも身体を動かしてダンスしていてびっくりしました。みんなアルゼンチンタンゴの魅力を感じてとても良い体験ができた一日になったようです。

5月の行事予定

日程	行事名	内容
14日(火)	絵本研修(0・2・4歳)	今年度も兵庫保育問題研究会で絵本作家の徳永満理先生に絵本、ごっこ・劇遊びの取り組みを指導してもらいます。今月は実際の保育の中で0・2・4歳児クラスの絵本の読み聞かせや遊びについて指導してもらう予定です。
28日(火)	避難訓練(火災)	火災を想定した避難訓練を行います。
26日(日)	つくり育てる会主催バーベキュー大会	園の行事ではありませんが、第2はとのさと保育園・はとのさと保育園の職員・保護者・園児を対象に園内でバーベキューを行う予定です。楽しい企画も考えています。職員や保護者や園の垣根を越えてみんなで楽しめる機会にしたいのでご都合が合う方はぜひご参加ください!
29日(水)	交通安全教室	5歳児(たいようぐみ)を対象に、加古川警察やシルバー人材センターの方々に来ていただき、交通安全について教わる予定です。

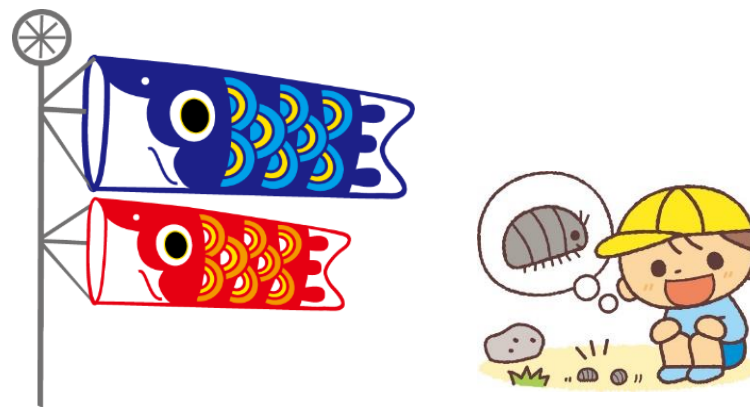
※その他、加古川市、保育協会の主催するキャリアアップ研修に職員が参加する予定です。

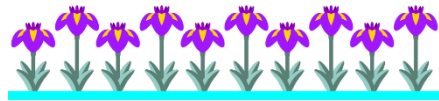
お知らせ

- 幼児の連絡ノートについて
3歳児以上からは連絡ノートはどうしても口頭で伝えられない時の連絡手段とさせていただきます。職員の人数に対して受け持つ園児数が増えることと、職員の休憩時間の確保などの観点から、連絡帳に毎回お返事を丁寧に書くことができない場合が多いことをご了承ください。

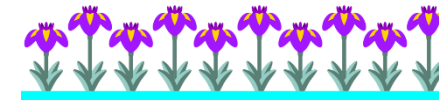
おねがい

- 先日お知らせしたように近隣より苦情があったこともあり、送迎時駐車場に入られる前には歩道に乗り上げてお待ちにならないようご注意ください。
- 飲食をしながらの登園はさせないようにしてください。園内には赤ちゃんや食物アレルギーの園児さんが在籍しているため、お家からお菓子や飲食物を食べながら登園されると、飲食物が園内に落ちて、それにより誤食や誤飲が起こる危険性があります。どうぞご理解をお願いします。
- 爪が伸びているお子さんが増えています。爪が伸びたままだとけんかなどトラブルが起きた時に傷のできる怪我につながってしまう危険があるので、定期的に切ってあげるようにおねがいします。





各クラスの様子と5月の保育内容



れんげ(0歳児)

入園してきて早くも1か月が経ちました。最初はお家の方と離れるのが寂しく、泣いていた子ども達も少しずつ園生活や担任に慣れてきて、笑顔で過ごせる日々が増えてきています。4月はクラスの中で低月齢児と高月齢児の2つのグループに分かれて活動してきました。高月齢グループは裏庭の芝生に裸足で出て、探索活動や自然に触れたり、住宅街に散歩に出ました。低月齢グループはテラスに出て外気浴をしながら、つむぎ体操をするなど保育者とのふれあいを楽しみました。

5月も子どもたちの生活リズムを整え、安心できる環境のもとゆったりと過ごしながらも、戸外に出る機会を増やしていきたいと思っています。また、少しずつ感触遊びも取り入れていけたらと思っています！

そら(3歳児)

そらぐみになってあつという間の1ヶ月が過ぎました。「お兄ちゃんお姉ちゃんになった」と緊張していた子どもたちも少しずつ自己主張が見られだし、日々やりとりを楽しみながら過ごしています。

毎日朝の会で名前を呼ばれると全員元気な声で「はい！」と答えてくれるようになりました！5月はお散歩をどんどん取り入れて虫や植物などに触れ合うことを大切に過ごしていきたい思います。毎朝のリズムの取り組みでは、ピアノに合わせて自ら取り組めるようになってきています。4月の東代公園へのお散歩では自分で歩いたり走ったりすることはしっかりできていても手をつないで歩くことが難しかった子どもたち、5月はお散歩をどんどん取り入れて鶴林寺までを目標に東代公園やぶらぶら散歩を取り入れ、虫を見つけて名前を覚えたり、触ったり、また夏に向けて何か飼育できるといいなと思っています。

たんぽぽ(1歳児)

たんぽぽぐみになり1ヶ月がたちました！初めは少し不安そうにしていた子どもたちも今では笑顔が増えてきています。天気の良い日に裏庭にでると小川で水遊びがスタート！全身びしょ濡れになりながらニコニコとても楽しそうにしています。言葉も少しずつ増えてきており「てんとうむし」「ちょうちょ」と春の生き物にも興味津々です。

また、ホールでのリズムも毎日楽しんでいます。「ちゃんちゃん！」とリズムしたいことを伝えたり、幼児クラスがホールでリズムをしているとピアノの音を聞いて一緒にやろうとする姿もありますよ。

5月は住宅地にブラブラ散歩に行っているいろいろな生き物を見たり触れたりして楽しんだり、鶴林寺にお散歩にいき大人とまてまて遊びや散策をするなど体をたくさん動かしていきたいと思っています。

にじ(4歳児)

にじぐみでの生活がスタートして早くも1か月。新しい環境にもすっかり慣れ、暖かな日差しの中、子どもたちは汗ばむくらい外で遊びを楽しんでいます。

裏庭や散歩に出かけた先ではタンポポやシロツメクサ等の草花やテントウムシやダンゴムシ等の生き物を見つけたりとたくさんの春を発見しました。

また、身近な出来事をたくさんお話ししてくれる姿がよくみられます。

自分の気持ちをのびのびと表現できるように、温かく見守りながらこれからも接していきたいと思っています。

5月は新しくなったチームに分かれ、綱引きやかっこなど協力して楽しむ遊びに取り組んでいきます。

つき(2歳児)

つき組になり1か月が経ちました。初めは新しい環境に戸惑う姿も見られていましたが、今では笑顔いっぱいの子もたちです。

戸外ではテントウムシやダンゴムシなど様々な生き物に触れて遊ぶ姿が多くみられていました。「ダンゴムシさんどこー！」とすぐに虫探しが始まり、夢中になって探したり捕まえて丸まっている姿を見たりして楽しんでいます。また、園庭にあるこいのぼりにも興味津々で「お魚いる」と嬉しそうに教えてくれます。

歌を歌うことも大好きで、「ちゅうりっぷ」や「こいのぼり」など様々な歌を口ずさんだり保育者に歌ってリクエストしたりする姿もみられています。

今月も戸外で身体を動かし散歩などにも沢山行きたいと思っています。

たいよう(5歳児)

たいよう組になって1ヶ月。年長児としての自覚が芽生え、今までのたいよう組さんの姿を見本にして、張り切っています。リズム運動では4月から毎朝ホールに行って広い場所でしっかり全身を動かしています。その中で、2人1組での手押し車に取り組み始めました。最初は、手や腕で自分の体を支えきれず、バランスを崩してしまう子もいましたが、続けていくにつれて、ホールの端から端まで手押し車で行ける子が増えてきました。先日公園に散歩に行くと、うんていやクライミングに挑戦して楽しむ姿があり、力がついていることが実感できました。日々の遊びの中で力を獲得し、体感を鍛え、就学に向けて少しずつまっすぐ立つ、長時間座るといった力を身につけていきたいと思っています。

こすもす(一時預かり)

4月前半は、春休みで3~5歳児のお友だちの利用も多く賑やかなこすもすでした。

後半は、乳児さんが多く又初めてのお友だちの利用もありました。定期的に来てお友だちにすぐに溶け込んでごっこ遊びなどを楽しむ姿に子ども同士の力はすごいなと感じる毎日です。後半は、こいのぼりの制作をしました。描いたり、シール貼りを楽しんで取り組んでいましょ。出来上がったこいのぼりをお部屋に飾っていると「これ〇〇の」と自分のこいのぼりを指さし嬉しそうに話していました。



水遊び気持ちいい！



泥んこ遊び楽しいな！